

一般社団法人大竹青年会議所

「熟慮断行」～一人一人が輝ける未来～

広 報 誌



2016年度スタート

新年祈願祭 1月7日(木)



広島ブロック協議会初釜 1月9日(土)



【大竹青年会議所ホームページのご案内】

最新の詳しい事業活動を更新中！！

URL：<http://www.otake.jc.com/2016/>

右のQRコードをご利用ください。

一般社団法人大竹青年会議所は『まち』と『ひと』を思い活動する20歳から40歳までの青年の団体です。



【facebookでも活動情報を公開中！！】

右のQRコードをご利用ください。



例 会

新年例会 1月7日(木)

2016年度始動



一般社団法人大竹青年会議所が2016年度のスタートを切るにあたり、エスポワールにて、新年例会を開催いたしました。

向井理事長の掲げる「熟慮断行」～一人一人が輝ける未来へ～のもと、組織として青年会議所活動をしていくためには、会員の少ない中、皆の力をより一層集結し、志をひとつにする事が重要と考え、2016年度の向井理事長の想いを諸先輩方に発信するとともに、今年度の大竹青年会議所の方向性を伝えました。

また、本年度主管する事業に関連し、諸先輩方の過去の事業を取り上げたことで、当時のお話を直接、先輩から聞くことができ、大竹青年会議所のメンバーが共通の志をもち活動する為に、会員全体の気持ちが一枚岩となりました。本年度、自分達の役割を見つめ直し、全力で取り組んで行く所存です。

2月例会 2月6日(土)

時間を大切に、懸命に生きるリーダーを目指して

時間の大切さを自覚する力「自覚力」を促進し、危機感を持って目の前の課題や役割に、自ら取り組める自立したリーダー育成のため、2月例会を開催いたしました。

自覚力促進の工夫として、自分の「終わり」を見つめて、今をどう生きるかをふり返る入棺体験を行いました。会場に寺院をお借りし、臨場感のある中で行うことで、会員各々が自分の限りある時間に気づき、日々の活動への積極性が向上しました。

会員一同、自分に与えられた時間を大切に、今後のJC活動、社会貢献活動へより積極的に活動して参ります。



3月例会 3月7日(月)

人と人の繋がりをより強固にする為の能力向上セミナー



「人と人の繋がりをより強固にするための能力の向上」を目的として、ヘッドトレーナー井上雄様による、公益社団法人日本青年会議所公認プログラム「Community&Communication」のセミナーを受講しました。

人と人の協働に欠かせないコミュニケーションについて、講演だけでなく、実際に参加者全員で身体を動かしながら体感していくなど、とても理解しやすく、勉強になった例会となりました。また、会員だけでなく本年度青少年育成事業に参画して頂いている一般市民の皆様にも参加して頂き、共に学ぶことで、これからの活動の一助となりました。

4月例会 4月7日(木)

4月広島ブロック会長公式訪問例会

今回の例会では、まとまりのある組織になるためには、組織の中の役割と責任を理解する必要があり、組織の方向性を理解して適切な判断を行った上で、それを行動に移すには「規律」が重要であると考え開催致しました。

この度、海上自衛隊 岩国航空基地 第31航空群司令部 広報室長 齋藤 清様をお招きし、『「集団における規律」について』について講演を行って頂きました。自衛隊という規律の厳しい組織ではどのような集団生活をおこなっているかなど、講師の経験を聞くことで、青年会議所会員の成長の一助になって頂けたと思います。

例会を通じ、我々の1つの答えとして、規律とは人に決められることではなく、自分自身で決めること。そして、集団における役割を全うできる個の力が多く集まり、リーダーシップのもと統制がとれる事で、強い組織力のある集団になって行くと結論づけました。「規律を守る」とは、思考停止的にルールを守る事ではなく、自分達を律する規範を定め、皆が守る事である。むしろ、自分達はどこへ向かうべきなのか、今やろうとしてしていることはそこからずれていないか？を問い続け、活動して参ります。これこそが強い組織の姿だといえるのではないのでしょうか。

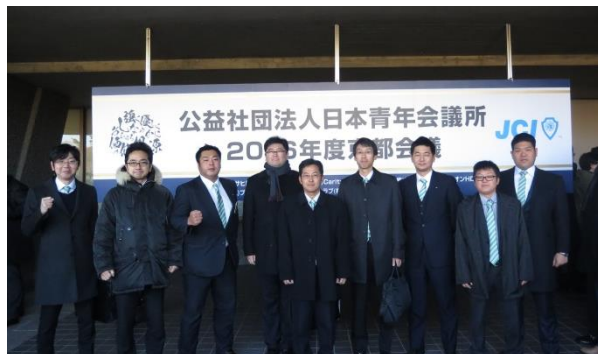


公益社団法人日本青年会議所

京都会議 1月22日(金)～24日(日)

国立京都国際会館にて、2016年度日本JCの運動のスタートの場として、京都会議が開催されました。公益社団法人日本青年会議所 会頭山本 樹育君が所信表明され、全国のJAYCEEと熱い思いを共有しました。中でもパラダイムシフト、民間防衛力、新しい資本主義、などの重点事項を演説し、「強く優しくしなやかに あらゆる価値の根源となれ！」のスローガンの基、「JCしかできないものはたくさんある。だからこそJCがやらなければいけない」と力強く思いを発信されました。

大竹青年会議所から9名参加し、同じ志を持った全国の会員と接することで、数多くの刺激を受けると共に、やらなければならない使命感を強く感じることができました。



広島ブロック協議会

新春会議 1月30日(土)

国際会議場にて、公益社団法人日本青年会議所中国地区広島ブロック協議会 新春会議・新春交流会が開催されました。広島ブロック内の12LOMのメンバーが集まり、小林ブロック会長の「共感からつながる魅力ある広島の創造」の思いを共有しました。また、大竹青年会議所より出向の次世代会員育成委員会 小坂委員長からも、事業紹介の中で熱い思いを発信されました。そして、向井理事長から今年度を現す「愉」という漢字が発表され、会員一同全力で努力する決意をしました。

ゴルフ大会 4月16日(土)

竹原青年会議所主管のもと、広島ブロック協議会内の会員同士の交流を深めるために、ゴルフ大会が開催されました。

参加した皆様が楽しんでプレーする姿を見て、事業目的の一つである会員同士の交流を図ることを達成できたのではないかと思います。また、この日のために、竹原青年会議所の実行委員会メンバーや、各地青年会議所から集まっていたメンバーと打ち合わせや設営をしてきました。大会の全日程を終え、労いの言葉をいただいたときには、感無量の瞬間でした。

今後とも、この大会で関わった方々との出会いを大切に、友情を深めていきたいと思っています。(委員長幹事 高橋 央史)



LOM 新入会員セミナー 4月9日(土)～10日(日)

リーダーの高みを目指す仲間として、一致団結！



自然の家やさかにて、「みんなはひとりのために ひとりはみんなのために」のテーマを掲げ、仲間意識の向上を目指して一泊二日の新入会員セミナー合宿を行いました。

第1研修では、「陣地&溜め池作り」「陣取り合戦」を行いました。作戦を練り、全力で取り組む中、仲間意識を高めて頂きました。第2研修では、JCの基礎を暗記し、現役会員に気合いを持って披露する「猛呼訓練」を行いました。見事、新入会員全員が課題を達成し、気概を見せてくれました。第3研修では、助け合い補い合いの意識を高めるため、目隠しをしながら、チームで課題達成を目指す「build trust (信頼を築く)」を行い、互いに助け合う中でより仲間として距離を縮めていただけました。第4研修では、新入会員が、初めて事業を企画運営する「居酒屋の青春」を行いました。精査された企画を持って、食事の席を盛り上げてくれました。第5研修では、講師をお招きし日本JC公式プログラム「CC」を行い、理想を実現するために必要な行動の大切さを学んでいただきました。受講者全員に、よりJC活動に積極的になっていただけたことと思います。第6研修「5分間スピーチ」において、新入会員に合宿の感想と今後の目標を語っていただきました。熱意と積極性ある言葉が多く語られ、今後の素晴らしい活躍が予想できる内容でした。

このセミナー合宿をもって、改めて新入会員と現役会員が団結できたと感じます。今後、一丸となって明るい未来を目指してJC活動に邁進いたします。

青少年育成企画室

子ども達の笑顔と成長のために

近年、科学の進歩に伴いコミュニケーション方法が多様化し、顔と顔を合わせ話をしなくても情報の共有が出来てしまうが故に、対人関係に於いて相手の想いを汲み取ったりといった、人と人との思いやれる関係が希薄になっていると感じることがあります。子どもに於いても同様のことが言え、インターネットやゲームの普及、遊び方の変化により、便利になる一方、人と人との接する中で学べる他人のいたみに気付いたり、助け合い、協調しながら人間関係を構築していくといった機会が少なくなっているように感じます。

私達が未来を担う子どもたちに望むのは、人の喜びを自分の喜びと思い行動でき、人のいたみに気付ける、そして人のために自ら行動出来る人間味溢れるやさしい子どもたちに成長してもらうことです。

そこで、今年度 青少年育成事業企画室では、便利すぎる世の中に生きる子供たちが普段体験しにくいことを仲間とともに、達成するために協力し、その中で喜びや困難を共有できるような活動を通じて、他人に対する思いやりと感謝の気持ちを持った次世代を担える人間に成長してもらえる事業を展開します。

この事業は、実行委員会メンバーとして有志の市民の方に参画していただき、会員と協働してまいります。2月に行われた第一回全体会議にて事業説明などを行いました。4月に行われた第2回全体会議では、実行委員会メンバー各々がセミナー内容の案を持ち寄って、具体的な事業内容の精査を行いました。

我々大人が、未来を担う子どもたちに伝えたいこと、伝えるべきことをみんなで力と知恵を出し合い、大竹市内の子ども達の笑顔と健やかな成長のために、7月30日、31日の1泊2日（予定）の事業に向け、これからも活動をしてまいります。



大竹駅伝協力 1月10日(日)

第65回大竹駅伝競走大会が行われ、大竹青年会議所もスタッフとして参加しました。各地から参加したチームが寒風の中、健脚を競い中学生から社会人まで107チームが参加されました。



家族交流会

12月31日(木)
2月 3日(水)

12月31日(木)に「年越し除夜の鐘突き」と題し、会員家族で光明寺にて除夜の鐘を突きました。大晦日の最後の日で、古い年を除き去り、新年を迎えることができ、よいスタートとなりました。また、2月3日(水)には、鬼に豆をぶつけて邪気(おに)を払い、福を呼びこむために、鬼に仮装した会員が各家庭を訪問し、豆まきを行いました。



会 員 募 集

私たちは、新たな仲間を求めています！

20歳から40歳までの貴重な年月、共に研鑽と成長を重ねる、友情の日々を歩みませんか？あなたの参加を会員一同、いつでも歓迎いたします！

【JC三信条】

1.個人の修練 2.社会への奉仕 3.世界との友情

青年会議所は活動の基本を「修練」「奉仕」「友情」におき、会員は「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを共通の理想としています。また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との協働により社会の発展に貢献することを目的としています。

【JC宣言】

日本の青年会議所は混沌という未知の可能性を切り拓き、個人の自立性と社会の公共性が生き生きと協和する確かな時代を築くために率先して行動することを宣言する。

【綱領】

われわれ JAYCEE は社会的・国家的・国際的な責任を自覚し志を同じうする者、相集い、力を合わせ青年としての英知と勇気と情熱をもって明るい豊かな社会を築き上げよう。